

“多面美”メニュー

～ 単面メニューから、“最上級の美しさ”のメニュー化へ ～



“多面美”とは
どのような価値ですか？

女性は、年齢だったり、経験だったり、季節だったり、いろいろな「女性像」を持っています。その中で、一つだけの女性像ではなく、「多面的に女性像を複合させていくこと」が、より高いレベルの美しさのために重要なんです。例えば、キレイとカワイイで「キレイ

カワ」であったり、クールとキュートで「クールキュート」であったり。このように多面的な美を得ることによって、無限大に女性の魅力はふくらんでいきます。

多面性という価値で言えば、「プリズム」という技術は「パーマとグロスカラー(マニキュア)が同時にできる」ことによって、ダブルの女性像を同時に表現することが可能です。パーマだけ、カラーだけではもう一つ満足できなかったお客様に対して、完璧な満足度を提供することができるといえます。フォルム(形)とカラー(色)を複合的にデザインすることで、お客様が求めているものを、いろんな角度から満足させてあげることができるようになります。 “魔法の薬”とまでは言わないですが、今までの美容業界ではなかった画期的なシステムだと思います。

「プリズム」の技術面での
特徴は何ですか？

例えば、パーマをかけた時の毛先に与えるつややかな質感は、「プリズム」以外ではまず出せないと思います。グロッシーな色味が入り、非常にしなやかで、つややかなんですね。アルカリカラーをすれば見た目は変わりますが、質感までは変わりません。「プリズム」で使うマニキュアというカラーは、色だけでなく、質感も変えることができます。透明感であったり、しっとり感であったり、ハリであったり。パーマで出す形と質感を融合させていくと、これは多面性の中で、色々なデザインが無制限に広がっていきます。無限大の質感、無限大のヘアデザインを表現できます。

さらに、ペタンとしたり、広がってかわかわとした質感の髪に対して、トリートメントではなく、このシステムを使うことによって、ある意味で修復していくようなイメージでデザインを創っていくことができます。特にこれから「大人の女性」を美しくするというのが、私たち美容師のより重要なテーマになってきます。大人の女性には、上質なツヤとハリが求められますので、「プリズム」が活躍する範囲は広がっていくでしょう。そして、グレイカラー(白髪染め)とパーマを繰り返されている方にとっては、「プリズム」をサイクルの中に組み入れることで髪に加算されるダメージは、ずい分と減るはずなんです。そういう意味では、これからの女性像にとっては、なくてはならない一品に必ずなるはずだと思います。

『プリズム』でつくる

～ 単面メニューから、“最上級の

美容師サイドの悩みとして、マニキュアは本来、地肌につくと取れないとか、色落ちが激しいという欠点があります。ただし、「プリズム」はパーマ・システムと組み合わせることで、地肌についてしまったとしても、シャンプーを一度するだけで落ちますし、普通のマニキュアと比べると退色が極端に少なくなっています。ですから、「フォルムをつくれるカラー」という意味以外にも、新しいカラー技術として、まだまだいろいろな進化していくと思います。



「プリズム」のメニュー化の
メリットは何ですか？

従来はパーマとカラーというのとは別々に行うものですが、二度来店いただいたり、同じ日にするとしつこかなり、時間の負担も料金の負担も大きくなります。「プリズム」なら、短時間に二つを兼ねて、しかもカラーによる髪の負担がほとんどないんですね。そして、料金は各サロンの設定になりますが、パーマとカラーを別々にした料金よりももう少しリーズナブルになると思います。

また、素晴らしいのは、いま日本にあるパーマシステムすべてにおいて、この活用ができることです。ホットパーマ(デジタルパーマ)、ストレートパーマ、コテパーマ、エアウェーブ、そしてコールドパーマ。美容室にとつては、大きな設備投資がなく、メニュー化に取り組めるわけです。

「このシステムを使いこなせば使いこなすほど、たくさんのお客様に喜ばれるメニュー提案ができるでしょう。季節ごとや、いろいろな世代の人たちへの提案できるアイテムとして、活躍していくはずなんです。

